

『のぞみ園デイキャンプ見守り活動』
に参加して

平成 25 年 7 月 26 日(金) 8:30~15:00



この『のぞみ園デイキャンプ』では、とても楽しく活動することができました。障がいのある子どもたちと接することで、とても貴重な体験をすることができました。

「担当の園児と仲良くなれるかな」などと、最初は不安や緊張がありました。担当の園児もその親御さんも兄弟児もとても快く迎えてくれて、私自身とても楽しい時間を過ごすことができました。

また、一日を通して、参加している兄弟児も含めた子どもたち、親御さんともとても楽しく活動をしている様子が印象的でした。

園児にとっても、親御さんにとっても、今回のように半日みんなで思い切り遊んでリフレッシュできるような機会が必要であると感じました。

(福岡教育大学3年 実習生 三宅恵梨子さん)



◆◆◆◆◆ ボランティアセンターからのお知らせ ◆◆◆◆◆

◇ 10/12(土) ボランティアセンター および
おもちゃ図書館 休館します。

当日、メイトム宗像は「宗像ミラーレ音楽祭」臨時駐車場となり全館休館です。当センターおよびおもちゃ図書館も休館です。

◇ ホームページ利用できます

ボランティア活動のお知らせや、報告を当センターのホームページで紹介できます。希望の際は、当センターへ。

◇ 「点字版 時刻表」を利用できます

点訳ボランティア「てんとうむし」が作成した「ふれあいバス」宗像市渡船(大島航路・地島航路)の時刻表があります。希望の際は、当センターへ。

◇ V-net 登録内容の変更について

代表者・担当者名、連絡先、メールアドレス、住所など登録当時と変更になっている場合は速やかに連絡してください。

* 皆様のご協力よろしくお祈りします。

『ジュニアボランティアスクール』を終えて

平成 25 年 8 月 21 日~23 日 3 日間

参加者 小学 4 年生~中学 1 年生 20 人



私はジュニアボランティアスクールにスタッフとして参加しました。子どもたちが福祉に関心を持つきっかけ作りに携われて良かったと思います。

3 日間、認知症について勉強したり、九州国立博物館でボランティアの人々と交流したりと充実したものでした。特に高齢者疑似体験では、高齢者の体の機能の低下を疑似体験することにより、子どもたちの高齢者に対する理解が深まっていたようでした。

今回の経験が子どもたちの思いやりのある行動に繋がれることを期待しています。

(福岡教育大学3年 実習生 大津慧さん)



★★20人のこども福祉員「ピッコラ」誕生★★

【ボラセンだより 平成25年度 Vol.1 2013年9月15日発行】

宗像市社会福祉協議会

宗像市ボランティアセンター

宗像市久原 180 メイトム 1 階

Tel 0940(37)4100

Fax 0940(37)4101

E-mail v-net@syakyo.munakata.com

ホームページ <http://kouryuukan.com/v-net/>



平成 25 年度 Vol. 1

目次

【表紙】

□ボランティア入門講座

参加者募集!

□出張「おもちゃ図書館」

【中面】

□ボランティア活動紹介

・メモリアルバンド

・Mama&Kids Berry

☆Band

・暖歩(ダンボ)

・がんばれ宗像

・中村 恭恵さん

・前川 靖夫さん

・橋本 麻衣さん

【裏表紙】

□「のぞみ園デイキャンプ

見守り活動」に参加して

□「ジュニアボランティア

スクール」を終えて

□ボランティアセンター

からのお知らせ

・10/12(土)メイトム宗像

全館休館

・ホームページ・点字版

時刻表利用できます

・V-net 登録内容の

変更について

□発行者・メイトム地図



ボランティア入門講座
参加者募集!

ボランティアってなんだろう。何かはじめて見たい人、ボランティア活動に関心のある人、基本をふまえて、気持ち良く活動を始めませんか。今回は、「絵手紙」を作成し、互いを思いやる心や、観察力、創造性を磨きます。

11月12日(火)9:15~12:15 メイトム宗像 101会議室

内容/ ■ボランティア活動について ■活動紹介、

■絵手紙作成【講師/むなかた市民学習ネットワーク絵手紙 藤野秀雄さん】

対象/何か始めてみたい人、ボランティア活動および本講座に関心のある人
定員/20人程度(先着順)

参加費/300円(絵手紙材料代、保険代、資料代など)

持参品/筆記用具、古ハンドタオル、飲み物(必要な人)

【申し込み・問い合わせ】ボランティアセンターTEL 0940-37-4100

「おもちゃ図書館」が出張しました!

去る、6月26日(水)玄海小の「なかよし学級」に玄海東小、玄海中の特別支援学級の皆さんが集まり、おもちゃ図書館から運び込まれた、おもちゃ約40点で遊びました。終わりに、先生たちやおもちゃ図書館のスタッフと一緒に大型バルーンをあおり、吹き上げ、歓声をあげてバルーンの中に飛び込みました。感激の瞬間でした。



「おもちゃ図書館」は今年から出張もします。出張などの要望は、ボランティアセンターへ電話してください。

(宗像おもちゃライブラリー 副代表 田中映一郎さん)

ボランティア 活動紹介!

各団体・個人へのボランティアに関する
問い合わせは、宗像市ボランティアセンターへ。
TEL 37-4100

メモリアルバンド(上演ボランティア)

我々は、30代～60代(団塊の世代)の新旧バラエティに富んだ男性5人、女性2人のにぎやかなバンドです。

曲も、バラエティに富んだ童謡・歌謡曲・民謡・ポップス・オールディーズ・ベンチャーズなど、年代に応じた万人向きの曲を選んで自分たちも楽しみ、多くの人々に楽しんで喜んで頂けるように活動しています。

コミュニティ・福祉会・グループホーム・ライブハウス・大小ホールなどにて、コンサート・施設訪問・ライブ活動などを行っています。是非呼んで下さいね。

(代表 入江 博文さん)



Mama & Kids Berry

☆ Band(上演ボランティア)

宗像市初のママさんブラスバンドです。

日頃家事・育児と頑張っているママさんが少しでも息抜きできたら…という思いから結成しました。

活動時は常にメンバーの子どもたちも一緒に参加しています。主な活動としては、幼稚園や子育てサロン、高齢者等福祉施設にてボランティアで演奏活動をさせていただいています。日頃家事・育児で忙しいママさん達や体が不自由な人、子どもたちなど、普段生演奏を聴く機会のない人々に、これからも温かい演奏をお届けしていきます。

現在メンバー募集中です。(代表 濱田 富貴子さん)



暖歩(ダンボ) (福祉ボランティア)

「暖歩(ダンボ)」は、聴覚障がいや言語機能などに支障がある人に対し、パソコンや筆記具を用いて話し言葉を要約する活動を主にするボランティア団体です。

名前には、「ボランティアを受ける側も提供する側も、あなた(暖)かい心を持って、共にあゆ(歩)む」という意味が込められています。

また、この活動に興味のある人も募っています。



(代表 青木 光子さん)



※「要約筆記」について

パソコン、ロール紙、ノートなどを用いて、発言内容や状況説明を打ったり、書くことで、聴覚などに何らかの支障のある人々が、読み、理解する手法や方法。情報保障のもと、聴覚や言語機能などの障がいがあるために意思疎通を図りづらい人々の日常生活や社会参加を支援することが目的のボランティア活動。

がんばれ宗像

(環境ボランティア)

東郷駅周辺の清掃活動、親子防犯教室の実施、発達障がいや不登校の子どもと保護者への支援など、安心して暮らせる地域づくりを目指す「がんばれ宗像!!」です。

メンバーは約20人。市やコミセン、自治会とも連携しており、メイトムなどで開催する親子防犯教室は、楽しみながら学べるので、毎回、たくさんの親子が参加しています。

まずは、身近なところから!一緒に、安心・安全な街づくりを目指しませんか?
(代表 原口 行さん)



ひよつとこ楽座“アンディーアモ”

(上演ボランティア)



宮崎県日向市の無形民俗文化財に指定されている「ひよつとこ踊り」をメインに、民謡、唱歌、踊りにギター、サクソ、オカリナ、三味線、尺八を

交えて演奏活動をしています。

毎週金曜日に練習を行い、月2～3回市内の老人介護施設や老人会祭りやイベント会場から依頼を受け出演。今年は、6ヶ所の学童保育所でも活動しました。

会員は、現在8人で平均年齢62歳。施設訪問活動に生きがいを持っています。「自分たちも一杯楽しみ、同時に観客にも笑い、泣き、ひいては感動をお届けできるように」をモットーに、日頃の努力を積み重ねています。

「人と人との交流の場を大切に、ボランティア活動に生きがいを持ち、一緒に楽しみを分かち合える仲間」を、募集しています。

(代表 三原 富雄さん)



個人ボランティア紹介

New face!

中村 恭恵さん(上演ボランティア)

私は、福岡市出身の神田 紅(かんだ くれな)先生(日本講談協会副会長)が開いている紅塾の生徒です。

講談は、歌舞伎と同じ様に、江戸時代に起こり、庶民の娯楽として発達しました。張扇(はりおうぎ)をたたきながら、一人で何役もこなし、お芝居の世界を展開していきます。



自身の演目としては、古典では「赤穂義士」、黒田節の「母里太兵衛」、悪女の「姐巳(だっき)のお百」、創作では、出光興産創業者「出光佐三(神田紅作)」「正助さんとガゼミソ(中村恭恵作)」を語ります。

前川 靖夫さん(子育て支援ボランティア)

愛知県碧南市青少年少女発明クラブで4年間指導員として活動を続けながら、インディアカA級審判の資格を活かし子どもの居場所づくり活動も実施。

宗像への移住を機に、同クラブでの活動が困難になり、現在は、物づくりをする時の子どもの目の輝きが忘れられず、工作をとおして道具の正しい使い方を伝授したいと個人で活動中です。工作指導や手伝いなど、気軽に声をかけてください。

橋本 麻衣さん(国際交流ボランティア)

学生時代に韓国ドラマ、K-POPなどを通し、韓国という国に興味を持ちました。昨年10ヶ月間語学留学をし、日常会話程度できます。韓国語と一緒に勉強したり、文化交流など、韓国に関連する活動ができればいいなと思います。不定期での活動ですが、同じような活動をしたい人はボランティアセンターを通して連絡してください。

